

表11(1)

参考資料

甲状腺等価線量の分布  
(H23年3月～H23年12月分緊急作業従事者)

区分(mSv)	東京電力社員	協力企業
15,000超え～	0	0
10,000超え～15,000以下	2	0
2,000超え～10,000以下	15	0
1,000超え～2,000以下	44	13
500超え～1,000以下	129	67
200超え～500以下	286	305
100超え～200以下	416	480
100以下	2391	15413
合計	3283	16278

- ・H23年3月～H23年12月における緊急作業に従事した作業員の甲状腺等価線量の分布
- ・甲状腺等価線量は以下の計算式を用いて評価している。  
 甲状腺等価線量＝I-131による内部被ばく線量×20+Cs-134内部被ばく線量+Cs-137内部被ばく線量線量+外部被ばく線量  
 (核種による内部被ばく線量が不明の場合は、以下の計算式を用いて評価している。  
 甲状腺等価線量＝内部被ばく線量×20+外部被ばく線量)

表11(2)

甲状腺等価線量の分布【内部被ばく分】  
(H23年3月～H23年12月分緊急作業従事者)

区分(mSv)	東電社員	協力企業
15,000超え～	0	0
10,000超え～15,000以下	2	0
2,000超え～10,000以下	13	0
1,000超え～2,000以下	39	13
500超え～1,000以下	109	64
200超え～500以下	233	260
100超え～200以下	338	383
100以下	2549	15558
合計	3283	16278

・H23年3月～H23年12月における緊急作業に従事した作業員の甲状腺等価線量の分布  
(内部被ばく分)

・甲状腺等価線量(内部被ばく分)は以下の計算式を用いて評価している。

甲状腺等価線量(内部被ばく分) = I-131による内部被ばく線量 × 20 + Cs-134内部被ばく線量 + Cs-137内部被ばく線量

(核種による内部被ばく線量が不明の場合は、以下の計算式を用いて評価している。

甲状腺等価線量(内部被ばく分) = 内部被ばく線量 × 20)

表11(3)

甲状腺等価線量の分布【外部被ばく分】  
(H23年3月～H23年12月分緊急作業従事者)

区分(mSv)	東電社員	協力企業
15,000超え～	0	0
10,000超え～15,000以下	0	0
2,000超え～10,000以下	0	0
1,000超え～2,000以下	0	0
500超え～1,000以下	0	0
200超え～500以下	0	0
100超え～200以下	64	11
100以下	3219	16267
合計	3283	16278

甲状腺等価線量(外部被ばく分)は、外部被ばく線量と同一として評価している。